

つなぎかたガイド②

接続・設定するときにお読みください



AM1-002223-001
2013年4月

技術基準適合認証品

Aterm® MR02LN

本書は、読んだあとも大切に保管してください。

つなぎかたガイド①は、本商品の「つなぎかたガイド①」をご覧ください。

機能詳細ガイドは、「機能詳細ガイド」をご覧ください。

Atermは、日本電気株式会社の登録商標です。
らくらく無線スタートは、NECアクセステクニカ株式会社の登録商標です。
Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Mac、Mac OS、OS X、iPad、iPhone、iPod touch、Safariは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
iPhone商標は、Apple Inc.の商標です。
「ココロ」、「チャネル」、「チャネル」ロゴは株式会社NTTドコモの商標または登録商標です。
GoogleおよびGoogleロゴ、Androidは、Google Inc.の商標または登録商標です。
Bluetoothは、Bluetooth SIG Inc.の登録商標です。
「MEDIAS/ メディアス」はNECカシオモバイルコミュニケーションズ株式会社の商標または登録商標です。
ニンテンドーDS・ディエス/DSは、任天堂の登録商標または商標です。
その他、各会社名、各製品名およびサービス名などは各社の商標または登録商標です。

© NEC AccessTechnica, Ltd. 2013

スマートフォン・タブレット端末から無線LAN接続する

ここでは、iPad/iPhone/iPod touchなどのiOSおよびAndroid端末からの無線LAN接続方法について説明します。

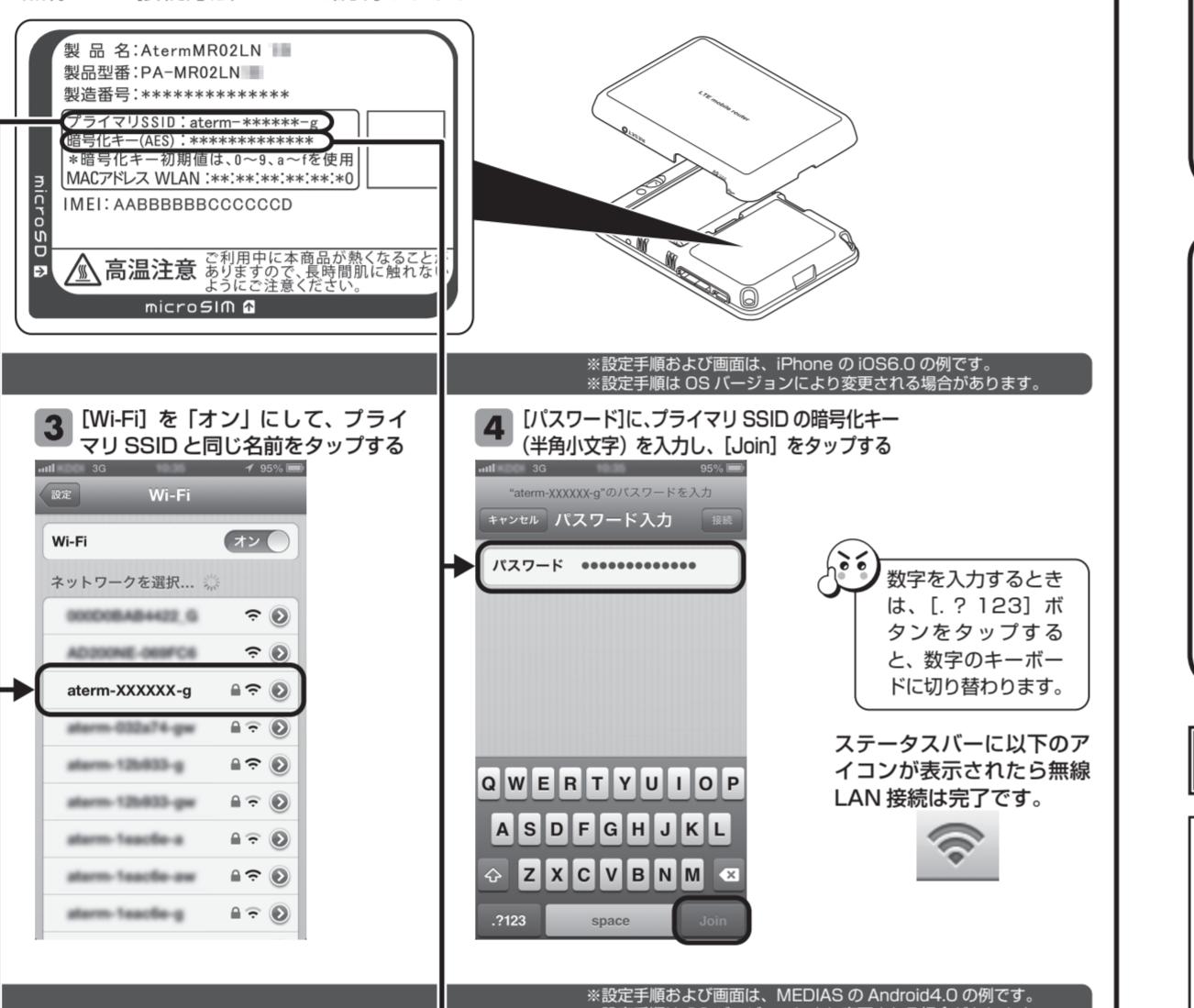
ご利用になる端末の手順を下記から選択し、無線LAN接続を行ってください。

なお、無線LAN接続の際に必要な、親機のプライマリSSIDと暗号化キーは、内部のラベルに記載されています。

本商品の無線LAN設定について

つなぎかたガイド①の「本商品の無線LAN設定」をご覧ください。

iPad/iPhone/iPod touchの場合



Android端末の場合



スマートフォン・タブレット専用アプリを使って簡単に無線LAN設定をしよう

スマートフォン・タブレット端末では、本商品に添付の無線LAN設定用QRコードを読み取って無線LAN接続の設定することができます。



専用アプリ「AtermらくらくQRスタート」は、インターネット接続(LTE通信や3G通信など)機能およびカメラ機能に対応しているスマートフォン・タブレット端末で、無料でご利用いただけます。ただしインターネット接続(LTE通信や3G通信など)のパケット通信料はお客様ご負担となります。

利用可能な端末の最新情報は「AtermらくらくQRスタート」のWebサイト(下記URL)でご確認ください。

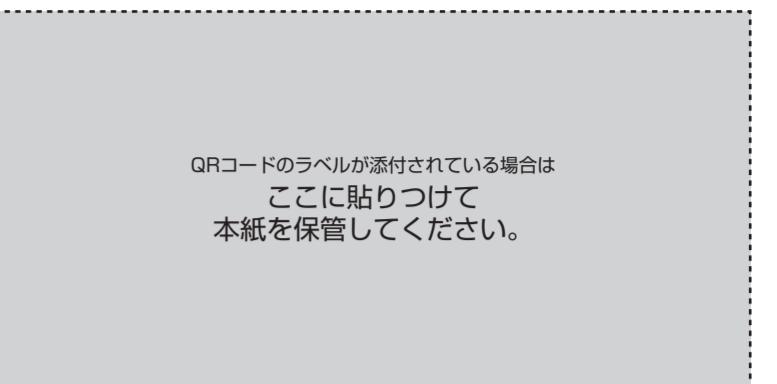
<http://qr.aterm.jp>

なお、2013年4月現在では、下記の端末でのご利用となります。

・Android端末(対応OS:Android 4.2/4.1/4.0/3.2/3.1/3.0/2.3/2.2/2.1)

・iOS端末(対応OS:iOS 6.1/6.0/5.1/5.0/4.3/4.2/4.1)

<無線LAN設定用QRコード>



QRコードのラベルが添付されている場合は

ここに貼りつけて
本紙を保管してください。

このQRコードには、本商品の初期値の無線LAN設定情報(ネットワーク名(SSID)、暗号化モード、暗号化キー)が含まれています。

1 スマートフォン・タブレット端末から、「AtermらくらくQRスタート」のサイト(下記)にアクセスする
※バーコードには、「AtermらくらくQRスタート」のURL情報を含めています。

<http://qr.aterm.jp>

2 表示された画面にしたがって、専用アプリ「AtermらくらくQRスタート」をダウンロードおよびインストールする

3 インストールした専用アプリ「AtermらくらくQRスタート」を起動する
※起動後、しばらくすると、カメラビューが表示されます。

4 カメラビュー画面で、右記に添付されたラベルの無線LAN設定用QRコードを読み取る
※カメラビュー内の読み取り範囲内にQRコードを表示させてください。自動的にQRコードを読み取ります。

5 無線LAN設定内容が表示されたら、「設定適用」をタップ(またはクリック)する

以上で無線LAN接続の設定は終了です。

(iOS端末の場合は、以降画面にしたがって設定を進めてください。)

本商品では、設定用のQRコードをクリック設定Webから表示することができます。(クリック設定Webで無線設定内容を変更した場合も、変更した内容のQRコードを表示できます。[機能詳細ガイド]をご覧ください。)

スマートフォンアプリ「Aterm Mobile Tool」について

本商品の専用アプリ「Aterm Mobile Tool」をご利用いただくと、本商品の情報をスマートフォンなどで確認したり、公衆無線LANサービスとの切り替えや休止状態への操作ができます。[機能詳細ガイド]

※Android版では、アプリからのリモート起動ができます。

専用アプリはGoogle PlayストアやApp Storeからダウンロードおよびインストールしてください。
[機能詳細ガイド]「Aterm Mobile Toolの使い方」

専用アプリを起動する前に必ずパスワードの設定を行ってください。

※専用アプリを起動したときに「管理者パスワードが設定されていません。管理者パスワードを設定しますか?」と表示された場合は、次の手順でパスワードの設定を行ってください。

○WWWブラウザが起動し、管理者パスワードの初期設定画面が表示されるので、画面にしたがって管理者パスワードを決定する
管理者パスワード入力欄

●管理者パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので控えておいてください。

忘れた場合は、クリック設定Web画面を開くことができ、本商品を初期化してすべての設定がやり直しになります。

④インストールした専用アプリ「Aterm Mobile Tool」を起動する



本商品をご利用の前に必ずお読みください

メンテナンスバージョンアップ機能 機器情報の扱いについて

メンテナンスバージョンアップは、本商品のソフトウェアに重要な更新(※)があった場合、自動でバージョンアップする機能です。この機能に必要な本商品の機器情報をNECアクセステクニカ株式会社(以下「弊社」とします)のサーバに通知いたします。

(1) 通知される機器情報

- お客様がご使用になっている本商品の機器情報
- お客様がご使用になっている本商品のネットワーク情報

(2) 情報利用の目的について

本機能の実現と本商品や本機能の改善、向上のためお客様の機器情報を利用いたします。
お客様の機器情報は、本機能を実現するために利用し、これ以外の目的では利用いたしません。

(3) 情報の管理

弊社が利用するお客様の情報につしましては、弊社の取り扱い手続きに則り、適切な管理を行います。
弊社が第三者と連携して実施する本機能につしましても、弊社の取り扱い手続き同様に適切な管理を実施します。

本機能は、工場出荷時に機能が有効になっており、お客様が本商品の電源を入れることで機能の提供が開始されます。本機能を必要とされない場合は、「メンテナンスバージョンアップ機能の停止方法」[機能詳細ガイド]をご参照のうえ、機能を停止してください。

<停止方法> ① WWWブラウザのアドレス欄に「<http://aterm.me/>」と入力し、クリック設定Webを起動する

② 「ユーザー名」(上段)には「admin」と半角小文字で入力し、「パスワード」(下段)にはお客様が設定した管理者パスワードを入力する

③ 「詳細設定」-「その他設定」を選択する

④ 「補助設定」にある「[メンテナンスバージョンアップ機能]」の「[使用する]」のチェックを外す

⑤ 「[設定]」をクリックする

⑥ 「[保存]」をクリックする

(※)「重要な更新」とは、弊社が本商品の機能を提供するうえでソフトウェアのバージョンアップが必須と判断した場合を示します。重要な更新がある場合は、別紙に記載のホームページにてご案内します。

無線LAN製品ご使用におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のよう問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報

メールの内容

等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)

特定の人物にまつまつして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)

傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)

コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)

等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LAN製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお求めします。

セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線LANの仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任はいっさい負いかねますのであらかじめご了承ください。

なお、無線LANをより安全にお使いいただくために、暗号化キーは定期的に変更することをお求めします。

本商品が使用しているソフトウェアについて

本商品で使用しているソフトウェアについて、[機能詳細ガイド]でライセンス規約(原文)を記載しています。

電波に関する注意事項

● IEEE802.11n(2.4GHz)、IEEE802.11b、IEEE802.11g通信利用時およびBluetoothによるリモート起動設定した休止状態では、2.4GHz帯域の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

● 本商品は、2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、IEEE802.11b、IEEE802.11g通信利用時は、移動体識別装置の帯域が回避可能ですが、Bluetooth使用時は移動体識別装置の帯域を回避不可能です。変調方式としてDS-SS方式、OFDM方式およびFH-SS方式を採用しており、与干渉距離は、DS-SS方式およびOFDM方式で40m、FH-SS方式で10mです。

2.4DS4/OF4/FH1

2.4 : 2.4GHz帯を用いる無線設備を示す

DS4 : DS-SS方式で想定される干渉距離が40m以下であることを示す

OF4 : OFDM方式で想定される干渉距離が40m以下であることを示す

FH1 : FH-SS方式で想定される干渉距離が10m以下であることを示す

■全帯域を使用し、かつ本商品としては移動体識別装置の帯域を回避不可能であることを示す

(1) 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

(2) 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャネルを変更するか(IEEE802.11b、IEEE802.11g通信利用時ののみ)、使用場所を変えるか、または機器を電源OFF(電波の発射を停止)にしてください。

(3) その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、別紙に示すお問い合わせ先にお問い合わせください。

電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

リチウム系電池輸送規制について

本装置は、リチウムイオン電池を使用しています。本装置とリチウムイオン電池を組み込み、または同梱して輸送する場合は、輸送会社に「リチウムイオン電池を含んだ内容物」であることを伝えて、輸送会社の指示に基づいて手続を行ってください。法令に基づく表示等を行わないので、空輸、海上輸送を行います。

輸出する際の注意事項

本製品(「ソフトウェアを含む」)は日本国内仕様であり、外国の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、当社はいっさい責任を負いません。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポートなどは行っておりません。

本商品をご利用の前に必ずお読みください

安全にお使いいただくために必ずお読みください

ここでは、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようにになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。なお、さらに詳細な内容を(機器詳細ガイド)に記載しておりますので、そちらも合わせてお読みください。

本書中のマーク説明

- ⚠ **危険**:人が死亡する、または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
- ⚠ **警告**:人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- ⚠ **注意**:人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



⚠ 警告

電源

- AC100Vの家庭用電源以外では使用しないでください。火災、感電の原因となります。
- 差し込み口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品のACアダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。火災、感電の原因となります。
- 重いものをせりたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。
- 本商品のACアダプタは、たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテープルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。
- ACアダプタは、必ず本商品に添付のもの(品番:AL1-003685)をお使いください。また、本商品に添付のACアダプタは、他の製品に使用しないでください。
- ACアダプタにものをせりたり掛けたりしないでください。過熱し、ケーブルや電源コードの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。
- 本商品に添付のACアダプタは日本国内AC100V(50/60Hz)の電源専用です。他の電源で使用すると火災、感電、故障の原因となります。
- ACアダプタは風通しの悪い狭い場所(収納棚や本棚の後ろなど)に設置しないでください。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。また、ACアダプタは、電源コンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。
- 電源プラグと電源コンセント間に隙間が発生し、ほこりによる火災が発生する可能性があります。

UIMカード(microSIM)

- UIMカード(microSIM)を本商品へ取り付けや取り外す際は、必要以上の力を加えないでください。
- 乳幼児の手の届かない場所に保管してください。UIMカード(microSIM)やmicroSDカードを誤って飲み込むなど、事故やけがの原因となります。

こんなときは

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本商品を水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一内部に水が入ったり、ぬらした場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品のUSBポートやケーブルポートに導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)が触れないようにしてください。また、隙間などから異物が入らないようにしてください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特にお客様のいるご家庭では、ご注意ください。
- 電源コードが傷んだ(芯線の露出・断線など)状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。
- 万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

禁止事項

- 本商品は家庭用のOA機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム(幹線通信機器や電算機システムなど)では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。
- 本商品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となり改造した機器を使用した場合は、電波法に抵触します。

- ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。
- 本商品のUSBポートに変形したUSBコネクタを接続しないでください。火災や故障の原因となります。
- 本商品のUSBポートに接続する際は、無理に力を加えないでください。火災や故障の原因となります。
- 本商品の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。引火による爆発、火災の原因となります。

医療電気機器の近くでの取り扱いについて

- 植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部から本商品は15cm以上離して携行および使用してください。電波により植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
- 医療機器の屋内では次のことを守って使用してください。
 - 手術室、集中治療室(UCI)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には、本商品を持ち込まないでください。
 - 病棟内では、本商品の電源を切ってください。
 - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、本商品の電源を切ってください。
 - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示にしたがってください。
- 自宅療養などで医療機関の外で、植込み型心臓ベースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

その他のご注意事項

- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。
- 自動車やエレベーター、自動ドアなどの自動制御電子機器に影響が出る場合は、すぐに使用を中止してください。安全走行や安全運行を阻害する恐れがあります。
- 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。また、屋外で使用する場合、本商品が濡れないようにご注意ください。水や液体が中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 引火や爆発の恐れがある場所(ガソリンスタンドなど)や引火性のガスの発生するような場所での使用や放置はしないでください。爆発、発火、破裂、故障、火災の原因となります。
- 風呂場やシャワー室などでは使用しないでください。漏電して、火災、感電、故障の原因となります。
- 水や飲料水、ペットの尿などでぬらさないでください。火災、感電、やけど、けがなどの原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 車両の運転中に本商品を操作しないでください。交通事故の原因となりますので、車両を安全な場所に止めてからご使用ください。

⚠ 注意

設置場所

- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそば、炎天下の車内など温度の高いところで使用、保管、放置しないでください。機器の変形、故障の原因となります。また、本商品の一部が熱くなり、やけどの原因となりたり、内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 温度変化の激しい場所(クーラーや暖房機のそばなど)に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスが崩れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本商品を風通しの悪いところに置かないでください。熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
 - 収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
 - じゅうたんや布団の上に置く
 - テーブルクロスなどを掛け
- 本商品を重ね置きしないでください。重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。また、本商品の周囲に十分なスペースを確保してください。
- 本商品を、無理に縦置きにはしないでください。安定せず倒れて、故障や破損の原因となります。
- (+)と(-)を針金などの金属で接続しないでください。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。充電池パックがショート状態となり、過大な電流が流れ漏液、発熱、発煙、破裂、発火したり、あるいは針金やネックレス、ヘアピンなどの金属が発熱する原因となります。
- 充電池パックを火の中に入したり、加熱しないでください。絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や安全機構を損傷したり、電解液に引火したりして発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- 充電池パックを火のそば、ストーブのそばなどの高温の場所(80°C以上)で使用したり、放置しないでください。熱により樹脂セラーベークが損傷した場合、充電池パックが内部ショートし、漏液、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
- 充電池パックを水や海水などにつけたり、濡らさないでください。充電池パックに組み込まれている保護装置が壊れると充電池パックが漏液、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
- 火のそばや、炎天下などの充電はしないでください。高温になると危険を防止するための保護装置が働き、充電できなくなったり、保護装置が壊れて異常な電流や電圧で充電され、充電池パック内部で異常な化学反応が起り、漏液、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

ACアダプタ/USBケーブル

- ACアダプタの電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- ACアダプタの電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的(半年に1回程度)に取り除いてください。火災の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、本商品のACアダプタをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。
- 本商品の使用中や使用直後にACアダプタが高温になる場合があります。やけどなどの恐れがありますので注意してください。
- ACアダプタのmicroUSB側端子の根本を強く引っ張ったり、曲げたり、ケーブルを機器に丸めたりしないでください。接触不良となったり、電源供給ができなくなります。
- USBケーブルは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付のUSBケーブルは、他の製品に使用しないでください。
- USBケーブルの両端の根元を強く引っ張ったり、曲げたり、コードを機器に丸めたりしないでください。

禁止事項

- 無理な力がかかるところ(ズボンのポケット、かばんの底など)に入れないでください。破損、故障の原因となります。
- 本商品に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れた周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。
- 間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。
- 人が密集している場所では、使用しないでください。
- クレジットカードなどを本商品に近づけないでください。磁気カードのデータが消える恐れがあります。

microUSBコネクタ/microSDカードスロット

- microUSBコネクタやmicroSDカードスロットなどにゴミやほこり、金属片などの異物を絶対に入れないでください。故障や記録内容の消失の原因となります。
- microSDカードを取り外すときは、指でカードを押し込み、カードが出てきても、すぐに指を離さないようにしてください。また、取り付けたときは、カードがカチッと音がするまでしっかりと押し込み、すぐに指を離さないでください。microSDカードを装着しているカードスロットの顔の方に向けて指を放すと、カードが飛び出して危険です。

UIMカード(microSIM)

- UIMカード(microSIM)は当社指定のものを使用してください。指定以外のものを使用した場合、データの消失、故障の原因となります。
- 落としたり、ぬらしたり、曲げたり、衝撃を与えると、重い物をのせたりしないでください。故障の原因となります。
- 火のそばやストーブのそばなど高温の場所で使用したり、放置しないでください。変形、データの消失など故障の原因となります。
- 他の製品のICカードリーダーなどにUIMカード(microSIM)を取り付けてください。故障の原因となります。故障した場合、お客様の責任となり、当社ではいつさいの責任を負いません。
- UIMカード(microSIM)の金属部を傷つけたり、ショートさせたりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- UIMカード(microSIM)は本来の用途以外の方法で使用しないでください。データの消失、故障の原因となります。
- UIMカード(microSIM)の金属端子部分は汚さないでください。故障の原因となります。汚れたときはやわらかい布などでふき取ってください。

その他の注意事項

- 使用中は本商品が熱くなることがあります、手で触れることができる温度であれば故障ではありません。ただし、長時間触れたまま使用すると、低温やけどになることがあります。
- 皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用を止め、医師の診断を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる場合があります。
- 小児が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、使用の途中においても、指示どおりに使用しているかどうか注意してください。間違った使用はけがの原因となる可能性がありますので十分にご注意ください。
- お客様ご自身で本商品に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してください。万が一、登録された情報内容が消失してしまうようなことがあります。当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 自動車の電子機器に影響が発生する場合は、使用しないでください。安全に走行できなくなる恐れがあります。

リチウムイオン電池の取り扱いについて

本商品で使用する充電池パックは、有機溶媒などの可燃物を使用しています。取り扱いを誤りますと破裂、発火、発煙の恐れ、性能低下、故障の原因となりますので、次の禁止事項を必ずお守りください。

⚠ 危険

- 充電池パックを分解したり、改造しないでください。充電池パックには、危険を防止するための安全機構や保護装置が組み込まれています。これらを壊さない、充電池パックが漏液、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
- (+)と(-)を針金などの金属で接続しないでください。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。充電池パックがショート状態となり、過大な電流が流れ漏液、発熱、発煙、破裂、発火したり、あるいは針金やネックレス、ヘアピンなどの金属が発熱する原因となります。
- 充電池パックを火の中に入したり、加熱しないでください。絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や安全機構を損傷したり、電解液に引火したりして発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- 充電池パックを火のそば、ストーブのそばなどの高温の場所(80°C以上)で使用したり、放置しないでください。熱により樹脂セラーベークが損傷した場合、充電池パックが内部ショートし、漏液、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
- 充電池パックを水や海水などにつけたり、濡らさないでください。充電池パックに組み込まれている保護装置が壊れると充電池パックが漏液、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
- 火のそばや、炎天下などの充電はしないでください。高温になると危険を防止するための保護装置が働き、充電できなくなったり、保護装置が壊れて異常な電流や電圧で充電され、充電池パック内部で異常な化学反応が起り、漏液、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

- 充電池パックの充電は、必ず本商品に実装して、必ず(つなぎたがい)に記載された方法で行ってください。絶対にそれ以外の方法では充電しないでください。他の充電器などで行うと、充電池パック内部で異常な化学反応が起り、漏液、発熱、破裂、発煙、破裂、発火する原因となります。
- 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。充電池パックが破裂、変形され内部でショート状態になり漏液、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- 強い衝撃を与えたり投げつけたりしないでください。充電池パックに組み込まれている保護装置が壊れると、異常な電流や電圧で充電され、充電池パック内部で異常な化学反応が起ります。
- 外傷、変化の薄い充電池パックは使用しないでください。漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 充電池パックに直接ハンダ付けしないでください。熱により絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や安全機構を損傷したりして漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。
- (+)と(-)を逆にして使用しないでください。充電池パックには逆に充電され充電池パック内部で異常な化学反応が起ります。
- 充電池パックに直接ハンダ付けしないでください。熱により絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や安全機構を損傷したりして漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 充電池パックを実装するときに、うまく実装できない場合は、無理に接続しないでください。充電池パックの向きを確かめてください。逆につなぐと充電池パックが逆に充電され、内部で異常な化学反応が起ります。
- 充電池パックはプラス・マイナスの向きが決まっています。本商品に充電池パックを実装するときに、うまく実装できない場合は、無理に接続しないでください。充電池パックの向きを確かめてください。逆につなぐと充電池パックが逆に充電され、内部で異常な化学反応が起ります。
- 充電池パックを電源コンセントや、車のシガレットコンセントなどに接続しないでください。高い電圧を加えられることによって、過大な電流が流れ、充電池パックが漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。
- この充電池パックを本商品以外の用途に使いますと、充電池パックの性能や寿命が低下したり、機器によっては、異常な電流が流れたりして充電池パックが破損したり漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 充電池パックが漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。放置する液により目に障害を与える原因となります。
- 本商品には充電池パック(ラベルにAL1-003723-001)と記載されているもの)を添付しています。指定の充電池パック以外の充電池パックを使用しないでください。漏液、発熱、破裂、発火、機器本体の故障の原因となります。

⚠ 警告

- 充電池パックを誤って飲み込むことのないように、使用機器および充電池パックは、乳幼児の手の届かないところへ置いてください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。
- 充電の際に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。充電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となる恐れがあります。
- 電子レンジや高圧容器に入れたりしないでください。急に加熱されたり、密閉状態が壊れたりして漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 充電池パックが漏液したり異常が生じるときには直ちに火気より遠ざけてください。漏液した電解液に引火し、発煙、破裂、発火の原因となります。
- 充電池パックの使用、充電、保管時に異常を発したり、漏液、発熱、破裂、変形、その他の今まと異なることに気がついたときは機器あるいは充電器よりも異なることがあります。そのまま使用すると、充電池パックが漏液、発熱、破裂、発火する原因となることがあります。
- 充電器の内部には、高電圧がかかるので、分解しないでください。感電の原因となることがあります。修理は販売店にご相談ください。

⚠ 注意